

報道関係各位

2026年6月26日

東日本28都市を巡る「つなぐ旅 東日本スタンプラリー」開催 参加都市の名産品や宿泊券が抽選で当たる

開催期間：2026年7月16日（木）から2027年1月31日（日）
スマートフォンを使って各地のスタンプを獲得

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：垣貫真和）は、さいたま市が主催する「東日本連携・創生フォーラム」の観光プロモーション事業として、2026年7月16日（木）から2027年1月31日（日）まで開催される「つなぐ旅 東日本スタンプラリー」の制作・運営に協力します。

本スタンプラリーは、「東日本連携・創生フォーラム」に参加する38都市のうち、28都市の観光スポットを巡るデジタルスタンプラリーです。参加都市間への周遊を促すとともに、それぞれの地域が持つ食や文化などの観光資源の魅力を広く発信することで、東日本地域の地方創生につなげることを目的としています。

参加者は、各都市の対象スポットでスマートフォンを通じてスタンプを獲得し、集めたスタンプ数に応じて、参加都市の名産品や温泉宿泊券などが当たる抽選に応募できます。



■角川アスキー総合研究所の役割

角川アスキー総合研究所は、2021年度から「東日本連携・創生フォーラム」の観光プロモーション事業に携わり、観光情報サイト『つなぐ旅～東日本～ ひがしにほんトラベルガイド』の制作・運営、SNSを活用した情報発信、YouTube動画の制作・配信などを支援しています。

本スタンプラリーにおいても、参加都市が持つ観光資源や地域の魅力を分かりやすく伝えるため、特設サイトをはじめとするデジタルコンテンツの制作・運営に協力します。

当社は、KADOKAWAグループのメディア総合研究所として培ってきた企画編集力、コンテンツ制作力、メディア運営力を生かし、複数の自治体にまたがる情報の整理・発信と、デジタルを活用した観光プロモーションを支援します。今後もさいたま市の方針のもと、自治体や地域との連携を通じて、地域の活性化に貢献してまいります。

■つなぐ旅 東日本スタンプラリーについて

開催期間：

2026年7月16日（木曜日）から2027年1月31日（日曜日）まで

参加方法：

アプリ不要、ユーザー登録不要の、スマートフォンの位置情報（GPS）機能を活用したデジタルスタンプラリーです。

1. イベントページにアクセスして、スタンプラリーに参加
2. スポットに訪れ、スポットページから「スタンプを押す！」をタップし、スタンプを獲得
3. スタンプを集めたら、アンケートに答えて賞品の抽選に応募してください

※イベントの内容は、急遽変更となる場合があります。

※ブラウザは、androidはChrome、iPhoneはSafariをご使用ください。

賞品：

スタンプの獲得数に応じて抽選に応募できます。各都市からバラエティ豊かな賞品を用意しています。

※スタンプを28個集めた方は、コンプリートを記念したデジタル賞状を進呈します。

※賞品の内容は変更となる可能性があります。

※抽選はイベント終了後に行い、賞品の発送は2月中旬を予定しています。

一例（賞品の詳細については下記イベントページをご覧ください）

スタンプ5個で抽選に応募

宿泊	函館市	函館湯の川温泉旅館協同組合に加盟している宿泊施設で使える「宿泊補助券」5万円分
	仙台市	秋保温泉旅館組合 ペア宿泊券(朝食無し)
	福島市	福島市内の3温泉地(飯坂温泉・土湯温泉・高湯温泉)の旅館で使える「ふくしまの温泉」宿泊補助券5万円分
	みなかみ町	みなかみ町内宿泊施設で利用できる地域通貨5万円分
	上田市	別所温泉旅館組合「宿泊補助券」5万円分

スタンプ4個で抽選に応募

食品	白河市	白河産コシヒカリ3個セット・ごぼう味噌漬け・ガパオの素・ヤマボシ醤油「吟上」・醤油ようかん
	南魚沼市	純米大吟醸 八海山 雪のなかの酒
工芸品	富山市	富山のガラス作品

スタンプ3個で抽選に応募

食品	青森市	上ボシ武内製飴所 ちょびりんご 5種セット
	金沢市	宝の麩いしかわ6ヶ入
	福井市	ふくいのおつまみセット

スタンプ2個で抽選に応募

食品	八戸市	八戸サバ缶バー3缶セット(津軽海峡の塩・ゆずこしょう・博多明太子)
	新潟市	日本酒(720ml)「越乃寒梅 純米吟醸(さい)」
工芸品	会津若松市	赤べこ

対象スポット（全28カ所）：

各都市の観光スポットが大集合！一部スポットでは、ノベルティや割引サービスなど、その場でもらえる現地特典もご用意しています。

- ・五稜郭タワー（北海道函館市）
- ・小樽国際インフォメーションセンター（北海道小樽市）
- ・青函連絡船メモリアルシップ 八甲田丸（青森県青森市）
- ・蕪島物産販売施設「かぶーにゃ」（青森県八戸市）
- ・道の駅石神の丘（岩手県岩手町）
- ・青葉山公園 仙臺緑彩館（宮城県仙台市）
- ・とよま観光物産センター「遠山之里」（宮城県登米市）
- ・山形県郷土館 「文翔館」（山形県山形市）
- ・道の駅ふくしま（福島県福島市）
- ・鶴ヶ城（福島県会津若松市）
- ・こおりやま観光案内所（福島県郡山市）
- ・二ノ丸茶屋（福島県白河市）
- ・道の駅 うつのみや ろまんちっく村（栃木県宇都宮市）
- ・いちごの里（栃木県小山市）
- ・塩原もの語り館（栃木県那須塩原市）
- ・道の駅たくみの里（群馬県みなかみ町）
- ・鉄道博物館（埼玉県さいたま市）
- ・Befcoばかうけ展望室（新潟県新潟市）
- ・三条鍛冶道場（新潟県三条市）
- ・マイベース（新潟県魚沼市）
- ・道の駅南魚沼「雪あかり」（新潟県南魚沼市）
- ・富山市ガラス美術館（富山県富山市）
- ・氷見漁港場外市場 ひみ番屋街（富山県氷見市）
- ・金沢市西茶屋資料館（石川県金沢市）
- ・こまつ曳山交流館みよっさ（石川県小松市）
- ・ふくい観光案内所（福井県福井市）
- ・茶臼山動物園（長野県長野市）
- ・上田城跡公園（上田市観光会館）（長野県上田市）

本スタンプラリーの詳細はイベントページをご覧ください

<https://www.city.saitama.lg.jp/004/001/001/p130572.html>

本件に関する法人・団体からのお問い合わせ先

株式会社角川アスキー総合研究所 サポート事務局

<https://www.lab-kadokawa.com/support>

■株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を生かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、企業・自治体・官公庁などお客様の課題解決に取り組んでいます。

事業内容：

メディア運営、調査・コンサルティング、各種マーケティング、ソリューション事業、出版、教育支援事業ほか

公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所 広報担当 堀

press-cp@lab-kadokawa.com